

2011年

労働安全衛生学校

～安全衛生活動の基本から、職場で役立つ知識までじっくりと学ぶ、労働安全衛生学校～

メンタル疾患が急増するなか、厚生労働省は、がん・脳卒中・心臓病・糖尿病の4大疾病に、精神疾患を加え5大疾病にすることを7月に決定しました。今回は、職場での対策が急がれる働く者の「心の健康問題」を中心に企画しました。日常の安全衛生活動での注意点、精神疾患の労災認定のポイント、ヒューマン・エラー対策、そして災害ストレスと心のケアについて、学びます。

日時：11月12日(土)13:30～

11月13日(日)12:00まで

会場：ひょうご共済会館 (会場地図 裏面参照)

参加費(資料代を含む)：8,000円(2日間受講一泊朝食付)

5,000円(2日間受講 宿泊なし)

3,000円(1日のみ受講)

*申込みは電話・FAX(裏面)にて

12 (土)	13:45～	①労働安全衛生活動の進め方 講師 尼崎労働者安全衛生センター議長 松原 保 氏
	15:15	
13 (日)	15:30～	②働く者の精神疾患と労災認定 —相談事例からの報告—
	17:00	講師 生越 照幸 弁護士
	9:00～	③ヒューマン・エラーとは —人間特有のミスを防ぐには— 映像学習・グループワーク
13 (日)	10:15	④災害ストレスとPTSD 講師 兵庫県こころのケアセンター主任研究員 大澤 智子 氏
	10:30～	
	12:00	

NPO 法人

ひょうご労働安全衛生センター

事務局：神戸市中央区古湊通 1-1-17-2F

電話：078-382-2118

FAX：078-382-2124